

大戦景気

- 欧州での
大戦
- ① 交戦国の需要
 - ② アジア市場進出
 - ③ 欧州からの輸入減

⇒ 空前の好景気…④ 大戦景気

- 貿易 輸出拡大…1919年は1914年の⑤ 4倍
- ⑥ 入超から出超 (1915~18)
 - ⑦ 債務 国から⑧ 債権 国へ
(1914年11億) (1920年27億)

※⑨ 各国は大戦中に金本位制停止 = 金輸出を禁止 ⑩ 日本も1917年に停止

海運・造船 世界的船舶不足→空前の好況→⑪ 世界第3位の海運国

⑫ 成金 (⑬ 船成金)の続出 <例> ⑭ 鈴木商店、内田信也 勝田銀次郎、山下亀三郎ら

鉄鋼 ⑮ 鞍山製鉄所設立(1919)、八幡製鉄所拡張など

…中国東北地方 満鉄が操業 (←鞍山採掘権 ←二十一か条要求)

軽工業 ⑯ 生糸→アメリカへ ⑰ 綿糸→アジア(特に中国)へ

☆⑱ 在華紡 = 日本の紡績資本が中国へ進出 中国の民族資本家を圧倒

化学 ⑲ ドイツからの輸入が途絶 →⑳ 国産が発達 <例> 染料、薬品、肥料

電力 水力発電の発達…㉑ 電力が蒸気力を上回る(1917年)

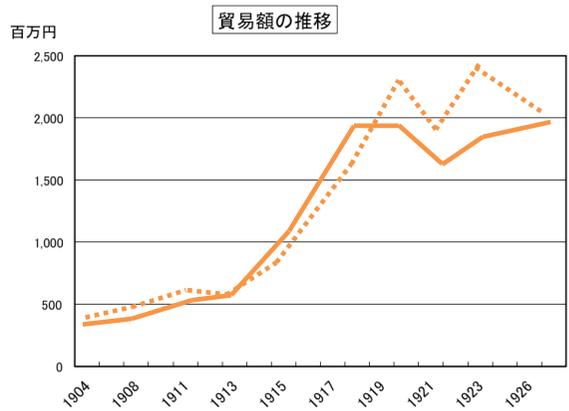
㉒ 猪苗代水力発電所から東京へ送電(1915完成) 東京電灯会社など

結果 ⑳ 工業生産の躍進…1914年からの5年間で㉔ 生産高は5倍 京浜・阪神などに工業地帯

- ・㉕ 工業生産額が農業生産額を上回る(1918年)
- ・㉖ 重化学工業が工業生産の30%を占める
- ・㉗ 工場労働者数は100万人を超える ㉘ 男子は2倍に(1914~1919)

②都市の人口集中、商業・サービス業の発展 ③資本の独占、集中傾向。中小企業との格差

④農業の発展は停滞的 →寄生地主制の発展 <例>千町歩地主



労働運動と社会主義

社会運動の発展

- ① 世界的な民主主義・平和主義の風潮 ② 労働者数の増加
- ② 29 ロシア革命(1917)の成功→労働者(プロレタリア)の活動高揚と資本家の危機感
- ③ 30 米騒動(1918)の経験 ⑤ 好景気(~1919)による実質賃金の低下
- ⑥ 31 戦後恐慌の始まり(32 1920) ←大戦の終結(1919年から33 輸入超過に)

… 過剰生産による反動 株式相場暴落 綿糸・生糸も下落

労働運動の高揚と変質…労働者と資本家の協調(34 労資協調)から対立(35 階級闘争)へ

※36 協調会(1919)…政府・財界が設立した民間機関 社会政策など

37 友愛会の結成(38 1912)…39 鈴木文治中心 15人で設立 共済・修養組織から労働組合へ
 ↓
 40 大日本労働総同盟友愛会(1919)→日本労働総同盟友愛会→41 日本労働総同盟 (42 1921)

☆日本最初の43 メーデー (労働祭 1920. 5/2) 八幡製鉄所争議(1920) 川崎・三菱造船所争議(1921)

細井和喜蔵『44 女工哀史』(1925 紡績女工の過酷な労働) ※山本茂実『あゝ野麦峠』(1968)

農民運動も高揚…45 小作争議 (小作料の減免などを地主に要求)の激増 村の範囲を越えて

<例>46 木崎村争議[新潟] 政府…47 小作調停法(1924 小作人側が不利)

48 日本農民組合結成(1920)…49 杉山元治郎・50 賀川豊彦ら

社会主義の再興 特に51 マルクス (共産主義)思想の広がり ←ロシア革命の成功

… マルクス(独)・エンゲルス(独)による共産主義の理論化 『共産党宣言』

52 日本社会主義同盟結成(1920)…諸団体の団結結集 →1921. 結社禁止

☆社会主義運動内での2つの立場の対立(53 アナ・ボル論争)

- 54 アナナルコ=サンディカリズム(革命的労働組合主義)…ゼネストによる資本主義打倒 <例> 55 大杉栄
- 56 ボルシェビズム…労働者による政権(プロレタリア革命)を理想 <例> 57 堺利彦、58 山川均

59 日本共産党結成(1922)…堺・山川・60 荒畑寒村ら 非合法組織 天皇制廃止など

61 国際共産党(コミンテルン)の指導下で活動

作業 下のデータを(前のページに)グラフにして確認しよう

貿易額の推移

(単位100万円)

年次	1904	1908	1912	1914	1916	1918	1920	1922	1924	1928
輸出	319	378	527	591	1,127	1,962	1,948	1,637	1,807	1,972
輸入	371	436	619	596	756	1,668	2,336	1,890	2,453	2,196

【時代順問題に挑戦】 くげオリジナル

I ③工業生産額が農業生産額を上回った。

II ①営業キロ数で、民営鉄道が官営鉄道を上回った。

III ②綿糸の輸出額が輸入額を上回った。

大戦景気

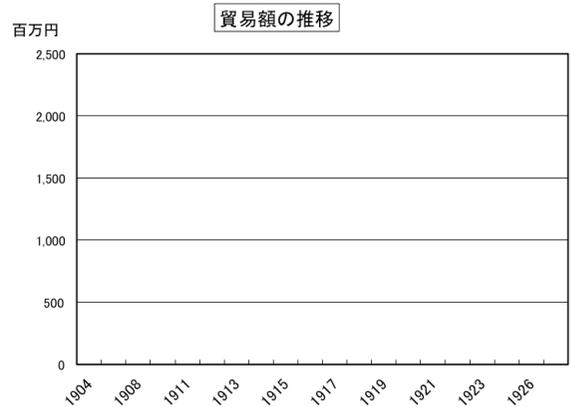
欧州での
大戦 { ① 交戦国の需要
 ② アジア市場進出
 ③ 欧州からの輸入減

⇒ 空前の好景気…⁴ _____

貿易 輸出拡大…1919年は1914年の⁵ _____

6 _____ (1915~18)

7 _____ 国から 8 _____ 国へ
(1914年 1 1 億) (1920年 2 7 億)



※⁹各国は大戦中に金本位制停止 = 金輸出を禁止 ¹⁰日本も1917年に停止

海運・造船 世界的船舶不足 → 空前の好況 → ¹¹世界第3位の海運国

¹² _____ (¹³船成金) の続出 <例> ¹⁴鈴木商店、内田信也 勝田銀次郎、山下亀三郎ら

鉄鋼 ¹⁵鞍山製鉄所設立(1919)、八幡製鉄所拡張など

…中国東北地方 満鉄が操業 (← 鞍山採掘権 ← 二十一か条要求)

軽工業 ¹⁶生糸 → アメリカへ ¹⁷綿糸 → アジア(特に中国)へ

☆¹⁸ _____ = 日本の紡績資本が中国へ進出 中国の民族資本家を圧倒

化学 ¹⁹ドイツからの輸入が途絶 → ²⁰国産が発達 <例> 染料、薬品、肥料

電力 水力発電の発達…²¹電力が蒸気力を上回る(1917年)

²² ^{いなわしろ}猪苗代水力発電所から東京へ送電(1915完成) 東京電灯会社など

結果 ① ²³工業生産の躍進…1914年からの5年間で²⁴生産高は5倍 京浜・阪神などに工業地帯

・ ²⁵工業生産額が農業生産額を上回る(1918年)

・ ²⁶重化学工業が工業生産の30%を占める

・ ²⁷工場労働者数は100万人を超える ²⁸男子は2倍に(1914~1919)

②都市の人口集中、商業・サービス業の発展 ③資本の独占、集中傾向。中小企業との格差

④農業の発展は停滞的 → 寄生地主制の発展 <例>千町歩地主

労働運動と社会主義

社会運動の発展

- ④ 世界的な民主主義・平和主義の風潮 ② 労働者数の増加
- ⑤ 29 ロシア革命(1917)の成功→労働者(プロレタリア)の活動高揚と資本家の危機感
- ⑥ 30 米騒動(1918)の経験 ⑤ 好景気(~1919)による実質賃金の低下
- ⑥ 31 _____ の始まり(32 1920) ←大戦の終結(1919年から33 輸入超過に)
 … 過剰生産による反動 株式相場暴落 綿糸・生糸も下落

労働運動の高揚と変質…労働者と資本家の協調(34 労資協調)から対立(35 階級闘争)へ

※36 協定会(1919)…政府・財界が設立した民間機関 社会政策など

37 _____ の結成(38 1912)…39 _____ 中心 15人で設立 共済・修養組織から労働組合へ
 ↓
 40 大日本労働総同盟友愛会(1919)→日本労働総同盟友愛会→41 _____ (42 1921)

☆日本最初の43 _____ (労働祭1920.5/2) 八幡製鉄所争議(1920) 川崎・三菱造船所争議(1921)

細井和喜蔵『44 _____』(1925 紡績女工の過酷な労働) ※山本茂実『あゝ野麦峠』(1968)

農民運動も高揚…45 _____ (小作料の減免などを地主に要求)の激増 村の範囲を越えて

<例>46 木崎村争議[新潟] 政府…47 小作調停法(1924 小作人側が不利)

48 日本農民組合結成(1920)…49 杉山元治郎・50 賀川豊彦ら

社会主義の再興 特に51 _____ (共産主義)思想の広がり←ロシア革命の成功

… マルクス(独)・エンゲルス(独)による共産主義の理論化 『共産党宣言』

52 日本社会主義同盟結成(1920)…諸団体の団結結集 →1921. 結社禁止

☆社会主義運動内での2つの立場の対立(53 アナ・ボル論争)

{ 54 アナルコ=サンディカリズム(革命的労働組合主義)…ゼネストによる資本主義打倒 <例> 55 _____
 56 ボルシェビズム…労働者による政権(プロレタリア革命)を理想 <例> 57 堺利彦、58 山川均

↓ 59 日本共産党結成(1922)…堺・山川・60 荒畑寒村ら 非合法組織 天皇制廃止など

61 国際共産党(コミンテルン)の指導下で活動

作業 下のデータを(前のページに)グラフにして確認しよう

貿易額の推移

(単位100万円)

年次	1904	1908	1912	1914	1916	1918	1920	1922	1924	1928
輸出	319	378	527	591	1,127	1,962	1,948	1,637	1,807	1,972
輸入	371	436	619	596	756	1,668	2,336	1,890	2,453	2,196

【時代順問題に挑戦】 くげオリジナル

- I 工業生産額が農業生産額を上回った。
- II 営業キロ数で、民営鉄道が官営鉄道を上回った。
- III 綿糸の輸出額が輸入額を上回った。